



西彼中通信

【校訓】

自主・創造・敬愛

文責 校長 大串 久隆

山茶花（サザンカ）が咲き続けています！

1年で最も寒い月である1月が終わろうとしています、この最も寒い時期に花を満開にしているのが、生徒玄関前にある山茶花（サザンカ）です。

サザンカの花言葉には、「ひたむきさ」「困難に打ち勝つ」などがあるのですが、満開の様子を見ていると、サザンカは寒さを困難と感じるより、むしろ自分にとって最高の時期がやってきたと思って、元気に咲いているように見えます。「満開の花」と生徒たちの明るいあいさつで、毎日、パワーをもらっています。



2月・3月を学力充実重点期間に！（今年の課題は、今年のうちに）

2月12日(水)、13日(木)は、今年度の総まとめとなる学年末テストが行われます。このテストは、1年間の学習の総まとめのテストであるとともに、この1年間の生徒たちのテストへの対応力の向上を測るテストでもあります。3年生は、1月から高校入試が行われており、2学期から、これまでの全ての学びを整理する学習を行っています。したがって、この学年末テストに向けては、特に、1・2年生に、これまでのテスト勉強を振り返って、良かった点は生かし、不十分だった点は改善をして、「学年末テストは、計画的に行うことができた。」と言える取組を行ってほしいです。

また、2月、3月を学力充実重点期間にしており、4月に行われる県学力調査（新2年生：国・数、新3年生：英）、全国学力調査（新3年生：国・数・理）に向けて、2月・3月にしっかり、これまでの学習（1年生は中1の学習内容、2年生は中1・中2の学習内容）を確認して、臨んでほしいです。



「凡事徹底」のすすめ

「3学期は、1年間の締めくくりの学期であり、新しい学年の準備のための0学期です。」と3学期の始業式で学年代表の生徒が力強く発表しました。

まさに、その通りで、学校生活を学期ごとで振り返り、「どうすればよかったのか」、「どうすればもっと良くなるのか」を自問自答し、改善していくことで、子供たちは成長していくのだと思います。そういった意味で、3学期は、1・2学期の経験を生かして、次年度に向けた生活実践をしっかり行う学期だと思っています。

私は、3学期のあいさつで次のことを伝えました。

元メジャーリーガーのイチロー選手は、「小さいことを積み重ねることが、とんでもないところに行くただ一つの道」と、話しています。

パナソニック創業者の松下幸之助さんや、イエローハット創業者の鍵山秀三郎さんの座右の銘としていた言葉で、「凡事徹底」という言葉があります。特別なことではなく、ごく平凡なことを徹底してやり抜くという意味です。平凡なこととは、「あいさつ」とか「掃除」とか「係活動」です。校舎3階、1年生の掲示黒板には、①時間を見て動こう。②自分の仕事は必ずやろう。③整理整頓、④思いやりのある言動を、という4つの言葉があります。これこそ「凡事徹底」であり、この力を身に付けることが、皆さんの成長につながると私も思います。

学習もスポーツも、学校生活すべて、皆さんの根気強い実践が必要です。先生たちは、皆さんにその大切さに気付いて、努力を始めてほしいと願っているのです。

3年生の皆さん、この西彼中での生活もあと66日です。受験に向けて、卒業に向けて、悔いなく、充実した生活を送っていきましょう。

1・2年生の皆さん、自分を自分で鍛えましょう。学校では授業に集中し、発表や活動を盛り上げて、楽しい雰囲気をつくりましょう。家庭では宿題を行い、授業や部活動を振り返る自主学習の時間を作りましょう。その地道な努力は、必ず、西彼中全体の学力を向上させます。そして、4月の全国学力、県学力調査で学力向上を証明しましょう。3年生の合い言葉「受験は団体戦」と同様に「学力向上も団体戦」です。学校全体で学力向上の気運をつくって、達成しましょう。あなたなら あなたたちなら できる できる できる

2月に入ると、3年生の学校生活も、あと41日となります。中学校で付けるべき力をしっかりとつけて、自身と誇りを持って卒業してほしいです。1・2年生のこの学年での生活は、あと52日です。新学年への0学期として、学習と部活動の両立、頑張りましょう。

1年生 職業講話学習 を行いました。

1月21日(火)に、5つの企業から6名の方にお越しいただき、職業講話をしていただきました。

西海市内で働かれている皆様の、地域を支え、地域とともに生きる姿や、働くことの楽しさ、大変だけどその中にあるやりがいと充実感など、多くのことを直接お話しいただき、とても学びの多い講話学習になりました。

生徒たちに、分かりやすく、そして親しみやすいお話をしていただいた、講師の皆様、心から感謝申し上げます。

真珠園療養所(大町様)



西彼漁協組合(馬場様)



西海クリエイティブカンパニー(拝崎様)



大島造船所(長野様、福永様)



ニコン鮮魚店(宮本様)



西海市少年の主張大会が行われました。

1月25日(土)に、大島文化ホールで、第20回西海市少年の主張大会が開催されました。会場には、大変多くの方が集まり、西海市内の全中学校からの代表1名ずつと西海町内の3小学校からの代表1名ずつによる弁論に耳を傾けました。

中学生の弁論は、どの弁士も表現力が豊かで、その内容もとても伝わりやすく整理されており、最初から最後まで観衆を惹きつける主張大会になりました。また、小学生の主張では、各弁士が自分の経験を通して考えたことや大切だと思えることが率直に伝えられて、思わず笑顔になってしまうような心温まる弁論大会でした。

本校からは、2年生の中村青空さんが出場し、「変わりたい」という演題で発表を行いました。周りのことを気にして動けない自分の弱さや劣等感、その分析は聞いている人たちに共感を与えるとともに、その悩みや心の揺らぎを伝える表現も素晴らしくて、聞いている人たちが引き込まれているのがとてもよく分かりました。そして、主張の後半での、「変わる」ための青空さんの強い思いとそのために実践していきたいこと、その強い決意が伝えられて弁論が終わったとき、観衆の人たちが、顔を見合わせながら拍手を送る姿に、「青空さんの主張は、皆さんの心に伝わった。」と確信しました。感動的で素晴らしい弁論でした。大会では、優良賞をいただきました。

